

令和3年度

京都府立高等学校第1学年生徒募集定員等

京都府教育委員会告示第5号

京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則（昭和59年京都府教育委員会規則第14号）第2条第3項の規定により、次のとおり通学区域の調整を行い、令和3年度第1学年入学者に適用する。

令和2年8月28日

京都府教育委員会
教育長 橋本 幸三

調整の対象となる通学区域	高等学校名	学科及び人数
京都市・乙訓通学圏、山城通学圏及び口丹通学圏	京都府立綾部高等学校	普通科（スポーツ総合専攻） 20人以内
京都市・乙訓通学圏、口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏	京都府立西城陽高等学校	普通科（スポーツ総合専攻） 20人以内
	京都府立久御山高等学校	普通科（スポーツ総合専攻） 20人以内
府の区域の全部（京都府立洛北高等学校（普通科（スポーツ総合専攻））、京都府立鳥羽高等学校（普通科（スポーツ総合専攻））及び京都府立亀岡高等学校（普通科（美術・工芸専攻））の通学区域を除く。）	京都府立洛北高等学校	普通科（スポーツ総合専攻） 20人以内
	京都府立鳥羽高等学校	普通科（スポーツ総合専攻） 20人以内
	京都府立亀岡高等学校	普通科（美術・工芸専攻） 15人以内
京都市・乙訓通学圏	京都府立北桑田高等学校	普通科 12人以内
	京都府立東宇治高等学校	普通科 28人以内
府の区域の全部（京都府立洛北高等学校（普通科）の通学区域を除く。）	京都府立洛北高等学校	普通科 80人以内
府の区域の全部（京都府立城南菱創高等学校（普通科）の通学区域を除く。）	京都府立城南菱創高等学校	普通科 80人以内

附 則

この告示は、令和2年9月1日から施行する。

京都市教育委員会から、京都市立高等学校の通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により、次のとおり通学区域の調整を行い、令和3年度第1学年入学者に適用する旨の通知があった。

令和2年8月28日

京都府教育委員会
教育長 橋本 幸三

調整の対象となる通学区域	高等学校名	学科及び人数
京都市（京都京北小中学校の通学区域に限る。）、宇治市、城陽市、八幡市（八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原を除く。）、京田辺市、木津川市、久御山町（大橋辺を除く。）、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町	京都市立日吉ヶ丘高等学校	普通科（単位制） 20人以内
京都市（京都京北小中学校の通学区域に限る。）、宇治市、城陽市、八幡市（八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原を除く。）、京田辺市、木津川市、久御山町（大橋辺を除く。）、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町	京都市立紫野高等学校	アカデミア科 20人以内

京都府教育委員会告示第6号

京都府立学校の管理運営に関する規則（昭和62年京都府教育委員会規則第8号）第32条の規定により、令和3年度京都府立高等学校第1学年生徒募集定員を別表のとおり定める。

令和2年8月28日

京都府教育委員会
教育長 橋本 幸三

別表

1 全日制の課程の募集定員

(1) 全日制の課程（単位制による課程を除く。）

ア 普通科

(単位 人)			(単位 人)		
通学圏名	高等学校名	募集定員	通学圏名	高等学校名	募集定員
京都市・乙訓	鴨 沂	240	山城	東 宇 治	280
	北 稜	240		菟 道	280
	朱 雀	200		城 陽	280
	洛 東	240		西 城 陽	280
	嵯 峨 野	120		久 御 山	240
	北 嵯 峨	280		田 辺	200
	桂	280		木 津	200
	洛 西	280		南 陽	160
	桃 山	280		口丹	北 桑 田
	東 稜	240	園 部		120
	洛 水	200	須 知		60
	向 陽	200	中丹	綾 部	180
	乙 訓	200		福 知 山	160
	西 乙 訓	160		東 舞 鶴	160
			西 舞 鶴	160	
			丹後	峰 山	160
			合 計	6,140	

備考1 東宇治高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び山城通学圏を併せた定員である。

なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は28人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

2 北桑田高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び口丹通学圏を併せた定員である。

なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は12人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

3 口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏の高等学校にあつては、口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏から当該高等学校の通学圏を除いた2通学圏から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の20以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

イ 普通科（スポーツ総合専攻）

（単位 人）

通学圏名	高等学校名	募集定員
山城	西城陽	40
	久御山	40
中丹後	綾部	40
合計		120

備考1 西城陽高等学校及び久御山高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、山城通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

2 綾部高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、中丹通学圏及び丹後通学圏以外の通学圏から入学できる者は、20人以内とする。

ウ 普通科総合選択制

（単位 人）

通学圏名	高等学校名	募集定員
山城	京都八幡	160

エ 農業に関する学科

（単位 人）

高等学校名 (分校名)	学科名	合計	エ	植	ビ	園	園	シ	フ	京	環	園	農	食	農	農	園
			イ	物	ジ	ス	オ	境	業	品	業	業	芸	芸	芸	芸	
			ト	ク	ネ	テ	レ	ス	ト	都	創	技	産	科	学	学	科
			ク	リ	ス	芸	ム	都	都	都	造	術	科	学	科	科	科
			リ	科	科	芸	芸	芸	芸	芸	科	科	科	科	科	科	科
桂		80	40	40													
木津		40				40											
北桑田		30						30									
農芸		100											100				
須知		30												30			
綾部(東)		60													30	(30)	(30)
合計		340	40	40	40	40	30	100	30	30	30	(30)	(30)				

備考1 農芸高等学校の農業生産科、園芸技術科及び環境創造科については、農業学科群での募集とする。

2 綾部高等学校の括弧内の募集定員については、農業科及び園芸科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は15人を標準とする。

オ 工業に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	合計	工学探究科	機械技術科	電気技術科	自動車科	ノロ ロジ ック	機 械 技 術	技 術 科	ロ ボ ッ ト	ノ ロ ジ ック	電 気 技 術	デ ザ イ ン 境	環 境 科	ノ ロ ジ ック	情 報 技 術	機 械 創 造 科
田 辺		130	40	30	30	30											
工 業		180					36	36	36	36	36	36	36	36	36		
峰 山		30															30
合 計		340	40	30	30	30	36	36	36	36	36	36	36	36	36		30

カ 商業に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	合計	起 業 創 造 科	企 画 科	情 報 企 画 科
京都すばる		220	110	110	
木 津		40			40
合 計		260	110	110	40

キ 水産に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	海洋学科群 (海洋科学科・海洋工学科 ・海洋資源科)
海 洋		95

備考 海洋科学科、海洋工学科及び海洋資源科については、海洋学科群での募集とする。

ク 情報に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	情報科学科
京都すばる		80

ケ 福祉に関する学科

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	介護福祉科
京都八幡(南)		30

コ 体育に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	スポーツ 健康科学科
乙 訓		40

サ その他専門教育を施す学科

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科及び 系統名	合 計	京都 こすもす科		自 然 科 学 科	人 間 科 学 科	リ サ イ エ ン チ ン 科 ス	文 理 科 学 科	理 数 探 究 科
			自 然 科 学 科	(自 然 科 学 科 ・ 人 間 科 学 科) 共 修 科 学					
嵯峨野		200	80	120					
桃山		80			80				
京都八幡(南)		30				30			
南陽		80					80		
福知山		40						40	
西舞鶴		40							40
合 計		470	80	120	80	30	80	40	40

備考 嵯峨野高等学校の人間科学系統・自然科学系統（共修）については、くくり募集とする。

(2) 単位制による全日制の課程

ア 普通科

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	募集定員
山城	320
洛北	160
鳥羽	160
城南菱創	160
亀岡	200
宮津天橋 (宮津学舎)	130
宮津天橋 (加悦谷学舎)	80
丹後緑風 (網野学舎)	74
合 計	1,284

備考1 洛北高等学校及び城南菱創高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ80人以内とする。

2 亀岡高等学校、宮津天橋高等学校及び丹後緑風高等学校については、京都市（京都京北小中学校の通学区域に限る。）、亀岡市、南丹市、京丹波町、綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町から当該高等学校の普通科の通学区域を除いた地域から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の20以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

イ 普通科（スポーツ総合専攻）及び普通科（美術・工芸専攻）

(単位 人)

高等学校名	学科名	合計	普 通 科 (スポーツ総合専攻)	普 通 科 (美術・工芸専攻)
洛北		40	40	
鳥羽		40	40	
亀岡		30		30
合 計		110	80	30

備考1 洛北高等学校及び鳥羽高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科（スポーツ総合専攻）の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

2 亀岡高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科（美術・工芸専攻）の通学区域以外から入学できる者は、15人以内とする。

ウ 農業に関する学科

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	
丹後緑風 (久美浜学舎)	アグリサイエンス科	30

エ 工業に関する学科

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	
宮津天橋 (宮津学舎)	建築科	30

オ 商業に関する学科

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	
丹後緑風 (網野学舎)	企画経営科	26

カ その他専門教育を施す学科

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科等名	合 計	文 理 総 合 科	グ ロ ー バ ル 科	教養科学科		探 究 文 理 科	ク ミ リ エ イ ト 科
					科人 学文 系・社 統会	系自 然 科 統学		
山城		40	40					
鳥羽		80		80				
城南菱創		80				80		
亀岡		40					40	
丹後緑風 (久美浜学舎)		30						30
合 計		270	40	80		80	40	30

備考 城南菱創高等学校の人文・社会科学系統及び自然科学系統については、くくり募集とする。

キ 総合学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	合 計	総 合 学 科	地 域 創 生 科
南丹		170	170	
大江		90		90
合 計		260	170	90

2 定時制の課程の募集定員

(1) 定時制の課程（単位制による課程を除く。）

ア 昼間

(単位 人)

高等学校名	分校名	募集定員	学科名
北 桑 田	美山	40	農業科・家政科
福 知 山	三和	40	農業科・家政科
合 計		80	

備考 北桑田高等学校及び福知山高等学校の募集定員については、農業科及び家政科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は20人を標準とする。

イ 夜間

(単位 人)

高等学校名	分校名	募集定員	学科名
綾 部	東	40	普通科
東 舞 鶴	浮島	40	
合 計		80	

(2) 単位制による定時制の課程

ア 昼間（二部制）

(単位 人)

高等学校名	コース名	募集定員	学科名
清 明	午前	120	普通科
	午後		

備考 募集定員については、午前コース及び午後コースを併せた定員であり、午前コースは60人から90人、午後コースは30人から60人とする。

イ 昼間

(単位 人)

高等学校名	募集定員	学科名
清 新	90	総合学科

ウ 夜間

(単位 人)

高等学校名 \ 学科名	合計	普通科	商業科
朱 雀	90	90	
鳥 羽	90	90	
桃 山	90	60	30
合 計	270	240	30

3 通信制の課程の募集定員

単位制による通信制の課程

(単位 人)

高等学校名	募集定員	学科名
朱 雀	160	普通科
西 舞 鶴	120	
合 計	280	

附 則

この告示は、令和2年9月1日から施行する。

京都市教育委員会から、令和3年度京都市立高等学校第1学年生徒募集定員を次のように決定した旨通知があった。

令和2年8月28日

京都府教育委員会
教育長 橋本 幸三

令和3年度京都市立高等学校第1学年生徒募集定員

1 全日制課程

(単位 人)

高等学校名	設置学科 合計	普通科	工業に関する学科		音楽に関する学科	美術に関する学科	その他の専門学科					
			へプ もロ のジ づエ くク リト 分工 野学 科	へプ まロ ちジ づエ くク リト 分工 野学 科	音 楽 科	美 術 工 芸 科	エン ター プ ライ ジン グ 科	フ ロ ン テ ィ ア 理 数 科	(人 間 探 究 科・学 自然 探 究 科 群)	ア カ デ ミ ア 科	教 育 み ら い 科	
西 京	160						160					
銅駝美術工芸	90					90						
京都堀川音楽	40				40							
京都工学院	240		108	72				60				
堀 川	240	80							160			
日吉ヶ丘	240	240										
紫 野	280	200								80		
塔 南	240	200										40
合 計	1,530	720	108	72	40	90	160	60	160	80	40	

- 備考1 西京高等学校の募集定員には、西京高等学校附属中学校からの内部進学者数は含まない。
 2 堀川高等学校の人間探究科及び自然探究科については探究学科群での募集とする。
 3 日吉ヶ丘高等学校は、単位制による全日制課程である。

2 定時制課程

(単位 人)

高等学校名	合 計	設 置 学 科
京 都 奏 和	80	普通科 80
合 計	80	

備考 京都奏和高等学校は、単位制による定時制課程である。

参考: 京都府公立高等学校第1学年生徒募集定員

府立高等学校及び市立高等学校の募集定員をまとめて掲載している資料です。

(注) 洛北高等学校、南陽高等学校、園部高等学校、福知山高等学校及び市立西京高等学校の募集定員には、附属中学校からの内部進学者数は含まれていない。

全 日 制

1 全日制の課程 (単位制による課程を除く。)

【普通科】

(単位 人)		
通学圏名	高等学校名	募 集 定 員
京都市・乙訓	鴨 沂	240
	北 稜	240
	朱 雀	200
	洛 東	240
	嵯 峨 野	120
	北 嵯 峨	280
	桂	280
	洛 西	280
	桃 山	280
	東 稜	240
	洛 水	200
	向 陽	200
	乙 訓	200
	西 乙 訓	160
	市立堀川	80
	市立紫野	200
市立塔南	200	
計		3,640

(単位 人)		
通学圏名	高等学校名	募 集 定 員
山城	東 宇 治	280
	菟 道	280
	城 陽	280
	西 城 陽	280
	久 御 山	240
	田 辺	200
	木 津	200
	南 陽	160
	計	1,920
	口丹	北 桑 田
園 部		120
須 知		60
計		240
中丹	綾 部	180
	福 知 山	160
	東 舞 鶴	160
	西 舞 鶴	160
	計	660
丹後	峰 山	160
	計	160
合 計		6,620

- 備考1 東宇治高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び山城通学圏を併せた定員である。なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は28人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。
- 2 北桑田高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び口丹通学圏を併せた定員である。なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は12人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。
- 3 口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏の高等学校にあつては、口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏から当該高等学校の通学圏を除いた2通学圏から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の20以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

【普通科（スポーツ総合専攻）】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
山城	西城陽	40
	久御山	40
	計	80
中丹 丹後	綾部	40
	計	40
合計		120

備考1 西城陽高等学校及び久御山高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、山城通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

2 綾部高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、中丹通学圏及び丹後通学圏以外の通学圏から入学できる者は、20人以内とする。

【普通科総合選択制】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
山城	京都八幡	160

【農業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	募集定員
桂	植物クリエイト	40
	園芸ビジネス	40
木 津	システム園芸	40
北桑田	京都フォレスト	30
農 芸	農業学科群 (農業生産・園芸技術 ・環境創造)	100
須 知	食品科学	30
綾部(東)	農業	(30)
	園芸	
	農芸化学	30
合 計		340

備考1 農芸高等学校の農業生産科、園芸技術科及び環境創造科については、農業学科群での募集とする。

2 綾部高等学校の括弧内の募集定員については、農業科及び園芸科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は15人を標準とする。

【工業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	系統名	募集定員
田 辺	工学探究		40
	機械技術		30
	電気技術		30
	自動車		30
工 業	機械テクノロジー		36
	ロボット技術		36
	電気テクノロジー		36
	環境デザイン		36
	情報テクノロジー		36
峰 山	機械創造		30
市立京都工学院	プロジェクト 工学	ものづくり分野	108
		まちづくり分野	72
合 計			520

【商業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
京都すばる	起業創造	110
	企画	110
木 津	情報企画	40
合 計		260

【水産に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
海 洋	海洋学科群 (海洋科学・海洋工学 ・海洋資源)	95

備考 海洋科学科、海洋工学科及び海洋資源科については、海洋学科群での募集とする。

【情報に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
京都すばる	情報科学	80

【福祉に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	募集定員
京都八幡(南)	介護福祉	30

【体育に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
乙 訓	スポーツ健康科学	40

【音楽に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
市立京都堀川音楽	音楽	40

【美術に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
市立銅駝美術工芸	美術工芸	90

【その他専門教育を施す学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	系統名	募集定員
嵯峨野	京都こすもす	自然科学	80
		人間科学・自然科学(共修)	120
桃山	自然科学		80
京都八幡(南)	人間科学		30
南陽	サイエンスリサーチ		80
福知山	文理科学		40
西舞鶴	理数探究		40
市立西京	エンタープライジング		160
市立京都工学院	フロンティア理数		60
市立堀川	探究学科群(人間探究・自然探究)		160
市立紫野	アカデミア		80
市立塔南	教育みらい		40
合 計			970

備考1 嵯峨野高等学校の人間科学系統・自然科学系統(共修)については、くくり募集とする。

2 市立堀川高等学校の人間探究科及び自然探究科については、探究学科群での募集とする。

3 市立紫野高等学校の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、京都市(京都京北小中学校の通学区域を除く。)、向日市、長岡京市、大山崎町、八幡市(八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原に限る。)及び久御山町(大橋辺に限る。)以外から入学できる者は、20人以内とする。

2 単位制による全日制の課程

【普通科】

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	募集定員
山 城	320
洛 北	160
鳥 羽	160
城 南 菱 創	160
亀 岡	200
宮津天橋 (宮津学舎)	130
宮津天橋 (加悦谷学舎)	80
丹後緑風 (網野学舎)	74
市立日吉ヶ丘	240
合 計	1,524

備考1 洛北高等学校及び城南菱創高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ80人以内とする。

2 亀岡高等学校、宮津天橋高等学校及び丹後緑風高等学校については、京都市（京都京北小中学校の通学区域に限る。）、亀岡市、南丹市、京丹波町、綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町から当該高等学校の普通科の通学区域を除いた地域から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の20以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

3 市立日吉ヶ丘高等学校の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、京都市（京都京北小中学校の通学区域を除く。）、向日市、長岡京市、大山崎町、八幡市（八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原に限る。）及び久御山町（大橋辺に限る。）以外から入学できる者は、20人以内とする。

【普通科（スポーツ総合専攻）及び普通科（美術・工芸専攻）】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
洛 北	普通 (スポーツ総合専攻)	40
鳥 羽	普通 (スポーツ総合専攻)	40
亀 岡	普通 (美術・工芸専攻)	30
合 計		110

備考1 洛北高等学校及び鳥羽高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科（スポーツ総合専攻）の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

2 亀岡高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科（美術・工芸専攻）の通学区域以外から入学できる者は、15人以内とする。

【農業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	募集定員
丹後緑風 (久美浜学舎)	アグリサイエンス	30

【工業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	募集定員
宮津天橋 (宮津学舎)	建築	30

【商業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	募集定員
丹後緑風 (網野学舎)	企画経営	26

【その他専門教育を施す学科】

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	系統名	募集定員
山城	文理総合		40
鳥羽	グローバル		80
城南菱創	教養科学	人文・社会科学 自然科学	80
亀岡	探究文理		40
丹後緑風 (久美浜学舎)	みらいクリエイト		30
合 計			270

備考 城南菱創高等学校の人文・社会科学系統及び自然科学系統については、くくり募集とする。

【総合学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
南丹	総合学科	170
大江	地域創生	90
合 計		260

定 時 制

1 定時制の課程（単位制による課程を除く。）

（単位 人）

昼夜別	高等学校名	分校名	学科名	募集定員
昼 間	北 桑 田	美山	農業・家政	40
	福 知 山	三和	農業・家政	40
夜 間	綾 部	東	普通	40
	東 舞 鶴	浮島	普通	40
合 計				160

備考 北桑田高等学校及び福知山高等学校の募集定員については、農業科及び家政科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は20人を標準とする。

2 単位制による定時制の課程

（単位 人）

昼夜別	高等学校名	学科名	コース名	募集定員
昼 間 (二部制)	清 明	普通	午前	120
			午後	
昼 間	清 新	総合学科		90
夜 間	朱 雀	普通		90
	鳥 羽	普通		90
	桃 山	普通		60
商業			30	
昼間夜間 (四部制)	市立京都奏和	普通		80
合 計				560

備考1 清明高等学校の募集定員については、午前コース及び午後コースを併せた定員であり、午前コースは60人から90人、午後コースは30人から60人とする。

2 市立京都奏和高等学校の募集定員については、一部から四部を併せた定員であり、それぞれに上限は設けない。

通 信 制

単位制による通信制の課程

（単位 人）

高等学校名	学科名	募集定員
朱 雀	普通	160
西 舞 鶴	普通	120
合 計		280